

3. 平成 19 年新春講演会・賀詞交換会

(平成 19 年 1 月 26 日 プラザ菜の花)

- 開会挨拶 -

千葉県環境計量協会
会長 津上 昌平



ただいま紹介いただきました、当協会の会長を務めさせていただいております、習和産業株式会社の津上昌平と申します。本日の新春講演会、賀詞交換会の開会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

1 月も 27 日となり月末となってしまいました。皆様改めまして新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

本日はお忙しい中たくさんの会員の方にお集まりいただいております。またご来賓といたしまして、日頃より大変お世話になっております、千葉県計量検定所より菅根次長様、企画指導課の塚本課長様、同じく木口様にご出席いただいております。さらに、当協会の歴代会長、顧問の方々にも出席いただいております。協会を代表しまして厚く御礼を申し上げます。

本日はこの後、千葉県計量検定所企画指導課の塚本課長様には、昨年より計量行政審議会で検討が進んでおります計量制度の見直しのご講演をいただき、その後株式会社日本環境認証機構の倉水様に、環境報告書による情報開示等のタイムリーな話題についてのご講演をお願いしております。

さて新しい年となりましたが、昨年 2006 年は私たち千葉県環境計量協会にとりまして、創立 30 周年の記念すべき年でありました。すでにご案内の通り昨年の 7 月に創立 30 周年の記念式典を 100 名以上の方にご出席いただき無事に開催することが出来ました。当日の祝賀会の様子を含めた記念誌につきましては、発行が遅くなってしまいましたが、近々会員の皆様のお手元にお送りする予定です。

近年、社会問題として企業の社会的責任が問題となる事例が毎日のように新聞、テレビ等で報道されております。法規制の順守はもとより、企業での内部統制や技術者としての倫理について社会、業界だけでなく、一企業、一個人の資質が問われる時代となっております。千環協におきましても、これらを最も重大なテーマとして認識し、本日のご講演やアンケートの実施等により協会活動につなげていくと共に、協会としての倫理規定の策定を現在すすめております。この原案については、次回の総会の際にご紹介したいと考えております。また、会員の皆様には、今後も協会活動にご支援、ご協力の程、重ねてお願いいたします。

最後に本日の新春講演会、賀詞交換会がここにお集まりいただいた皆様のお役に立ちますとともに、本年 2007 年が皆様方及び千葉県環境計量協会にとって、実り多い 1 年となることを心より祈念いたしまして、簡単ですが年頭のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



会場風景